

第 26 回 新木地区「地域会議」議事録

- 開催日時： 令和 6 年 6 月 23 日(日) 10:00～12:00
- 開催場所： 新木近隣センター 多目的ホール
- 出席者： (紙面の都合により割愛)
- 議題： 安全・安心・住みよいまちづくりに向けて
振り込め詐欺の情報・知識の共有化

■議事

1. 開会挨拶

＜地域会議事務局：〇〇事務局長＞

皆さん雨の中ご出席いただきましてありがとうございます。司会進行を行います事務局長の〇〇と申します。これから第 26 回地域会議を始めさせていただきます。

本日は振り込め詐欺関係のお話がありまして、市民安全課の〇〇課長補佐、市民協働課の〇〇さん、市民協働課の〇〇さんに参加いただいております。

振り込め詐欺は今回 2 回目となります。市の方から振り込め詐欺の予防装置のお話がありますので、再度皆さんとお話をしながら認識を深めていってもらえたらと思いますので、宜しくお願いします。

2. 我孫子市より

＜市民安全課：〇〇 課長補佐＞

本日は振り込め詐欺についてお話させていただきたいと思います。振り込め詐欺にはいくつか種類があります。

- ・オレオレ詐欺
- ・還付金詐欺
- ・架空請求詐欺
- ・預貯金詐欺
- ・投資型詐欺
- ・ロマンス詐欺

令和 6 年 1 月～5 月における我孫子市の振り込め詐欺の被害は 14 件発生しています。件数的に減ってはきていますが、被害総額は 7,554 万円となり結構な被害になっており、1 件の被害額が大きくなっている傾向にあります。ちなみに 5 月だけで 3 件、被害額で 2,294 万円となり、千葉県内で第 6 位となります。また千葉県内だと令和 5 年で 1,310 件、被害額は 29 億 6583 万円となります。

こういった対応すれば良いかという、犯人と話さないのが一番となります。「この通話は迷惑電話防止の為、録音されます」というメッセージが流れてから会話を始める機能の付いている電話機がありますが、このような電話機を使うのは効果的です。またこのような機能が付いていない電話機のために「録音チュー」という機器があります。電話機に両面テープで貼り付け、電話かかってきたらボタンを押すことでこのメッセージが流れるというものです。我孫子市では新木地区の方へ試験的に 200 個配らせていただこうと思います。有効であれば数を増やして配布していきたいなと思います。

【1 班】

● 第 26 回地域会議 第一グループ議事録

● 令和6年6月23日 ●

- ●電話機は振り込め詐欺防止の機能のない通常のもので、不審な電話には注意しているが、現状問題はない。ただし家族で十分注意するように話している。今後「合言葉」や連絡体制などもっと話し合っていきたい。
- ●具体的にどんな対策をしてよいか、自分自身理解していないのでわからない。
- ●詐欺の電話はかかってきていない。
- ●近くに住んでいる88歳の義母に詐欺の電話があった。こちらの家族の状況などはいつも伝えて
- いるので特に問題は起こらなかった。
- ●一度詐欺の電話があり、息子の変わると言ったらすぐ切れた。自分から名前を言わないことと、知らない相手は詐欺と思うようにする習慣を作る。
- ●携帯電話は持っていないので迷惑メールを経験したことはない。
- ●この詐欺電話の件はなかなか他人に相談できないと思う。
- ●仮に不審な電話があったとしても、その場でとなり近所にすぐ相談するような関係にない。
- ●前に詐欺電話があり、妻が危うくだまされそうになった経験がある。相手はプロなので話に乗ると必ずだまされと思った方がいい。
- ●思い切って固定電話は廃止したが、何の問題もない。
- ●詐欺防止機能付きの電話に変えたら、不審電話は全くなかったので効果がある。
- ●最近隣に若い家族が引っ越してきて、親しくなりたいと挨拶をするが、全く反応がないので困っている。
- ●携帯電話に詐欺メールが入るが、相手の発信アドレスで危ないかどうか見極める方法が一番てっとり早いと思う。また文面上日本語がおかしいものは詐欺メールといってよい。

【2班】

6月23日地域会議2ループのフリートーク議事

参加者；10名

トーク内容：

① 自己紹介

② 議題について

- 10番 このところ住宅地を、土地を売ってくれ・不要品が無い・屋根がずれているなどを聞きながら回っている人が多い。☞断る事が大事。
詐欺の電話には出ない、出ればお応対に突っ込んでくる。
スマホを見ながら空き家を確認する人が多いなど空き巣が多い。
外に歩いている人がいない。(人に合わない)☞外であった時は挨拶など声を積極的にかける。
- 2番 近所付き合いが無くなっている。外であった時に挨拶をしない。
空き家が多くなり空き巣が多いのは、人と会わない関係で排除できない。
住んでいるところが皆で住み良い場所にするのが大事。
最新電話に変えるため補助が必要。固定電話でない方が良い。
- 3番 録音機はアナウンスが出てから使用する等、煩雑になる可能性がある。
電話を受けて、しっかり対応をする。
携帯電話で、知らない番号は切る事をするので、電話番号を登録を頼んでおくことが必要。
- 4番 電話番号表示を設定して確認している。
非通知は、拒否する様に電話機に設定している。
自治会などでパトロール中の腕章を、散歩している人につけてもらっても良いのでは？
留守電機能で録音機能が始まる迄、待つて確認する事が良い。
今は、携帯にメールして電話してくれとか返信をくださいとか、面倒な事をしないと繋がらない。
☞用心はしているが、いざかかると詐欺に掛かるケースがある。
- 8番 留守電にしている人は、録音機能が出来ない。
連絡がつかない。☞携帯で近隣に電話したり大変。着信やメールしてから連絡する。
電話する人が氏名をいう。
- 5番 防犯：詐欺の電話は、昼間が多いです。車利用者が多い。防犯カメラの設置が良いのでは夜は暗い所が多い。☞青い光にすると奥迄見える可能性がある。
防犯カメラは、市役所からの補助金が出ている。カメラと録音機の設置場所の検討が必要。
ブルーーツスを使うリモート録画があれば良い。
録画を見る事にもルールを決める必要がある。
インターホンに防犯カメラ機能があるものがある。
息子が家で寝ているのに、息子を自称する電話があった事がある。☞やはり昼間に電話が来るのが多いと感じる。
- 6番 玄関さき到人感センサー自動ライトにしている。
ナンバーディスプレイで3回程度かかってくる。☞知っている方は、留守電に登録してくれる。
一人暮らしの人で、たまたま、救急車が来た時に。どうして良いか判らなかった。
救急車も呼べなかったら大変だと感じている。
☞何かしらの合図を決めて置くのも良いと思います。
一人暮らしの確認(生存)などは、雨戸をあけて置くなどのルールを決めるなど工夫が良いのでは？
安否確認の方法で、警察に依頼する事が出来る。
夜に玄関の電気をつくようにしている。在宅している様に工夫が出来る。
- 7番 特に準備している事はない。

留守電の機能はあるが、特に設定などしていない。

電話も必要であれば、向こうからかかってくるとの認識です。

皆さんの集まりに参加する。それだけで近所と仲良くする事が一番の力になると感じた。

- 8 番 安全安心住み良いという事での話ですが、側溝の溝に杖が入ってしまい、車道側に倒れた事とに怖い思いをした。

自治会で承認している玄関の電気をつけている。散歩して皆さんが玄関の街灯を消すのが早い。町の事が大事であれば一晩中つけていた方が良い。

新聞を契約していれば、新聞が多くなれば何かあったと理解する。

電話の頭が 05・07 でかかってくる電話は勧誘系が多い。8 から始まるのは海外からが多い。

ガスの切り替え(勧誘)が多い。

電話が終わったと時に、後で、会社などを調べた方が良い。

近所のコミュニケーションをとる事が大事。

- 9 番 電話については、録音機能がつけてから、詐欺と勧誘電話には効果がある。

携帯電話のメールなどは全て注意が必要。基本、必要でない事が大多数。

まとめ

防犯と電話についての話が合った。

電話に出たら断る事が大事である。

防犯については、防犯カメラの設置、インターホンの防犯機能の利用もある。

一人暮らしの方の、安否を検討。

極論は、近所の方々のコミュニケーションを大事に進めて行きたい。

3 グループ討議内容議事録

令和 6 年 6 月 23 日

<出席者（敬称略）>

新木団地自治会
松風苑自治会
湖北地区民生児童委員
建築技術士
新木地域会議事務局
新木地区まちづくり協議会
同
同
同

—各自自己紹介後討議開始—

（3）議題

「地域会議の開催テーマ」

安全・安心・住みよい街づくりに向けて

振り込め詐欺の情報・知識の共有化

グループ別意見交換

市民安全課から説明・提案のあった、固定電話に取り付ける安価版録音ツールについて

- 市で色々考えて提案していただくのは有り難いが、今回提案いただいたものは、その機能等で、若干の問題がある。最終的には、各自が最新版の振り込め詐欺防止機能を持つ固定電話に買い替えるとか、もう少し高機能の録音機能付きのものを取り付けた方がいいのではないかな？
- 市で提案していただいたものは、受話器を取らないと録音されないが、取らなくても録音機能が作用する者がいいのではないかな。
- 市からの提案内容を自治会で回覧し周知徹底を図るべきであるが、市からの提案内容だけでなく、今回の議論の中で話のあった各種機種（価格も含め）も含めて回覧等した方がいい。

振り込め詐欺の情報・知識の共有化について

- 数年前までは、「オレオレ詐欺」的な割りと単純なものが多かったが、最近は振り込め詐欺の手口も結構複雑多岐にわたっているので、要注意であり、今後は更に色々なタイプが出てくると思われるので、それに関する情報・知識を増やしていく必要がある。特に自治会の会長を中心として、多くの人に啓蒙していく必要があると考える。
- 一旦電話に出て、悪意の相手と話したら、確実に騙されるものであるとの考えから、一番の対策は、悪意を持った人とは話さない（電話に出ない）ことが最善である。
- 安全・安心を得るためには、それなりの出費を通して最新の通信機器を取り付けることも必要。出費を惜しむべきではない。地震、火災等に対する保健みたいなものである。

空き家問題について

- 地域生活者の高齢化に伴う認知症の発症等により、施設に入所する等の事例が増えているが、その場合、それまで居住していた住居は突然空き家となり、家財道具等が空き家状態で放置されているケースも多い。そのような空き家を狙った空き家泥棒の被害が最近増えている。
- あらかし野自治会及び新木団地自治会では安全パトロールによる空き家の状況確認は行っているが、空き巣に対する予防的な対策は難しい。
- 「個人情報の保護」が一つのネックとなっており、空き家の実質的な管理者（子供等の家族その他）と

連携をとることは非常に難しい。

- 民生委員のもとにはある程度の個人情報が集まってくるが、その個人情報は保護することが当然であり、外部には出せないが、“どこまで（どの範囲まで）保護するか”ということは考え直した方がいいのではないか。
- 自治会は、必要な場合は市に対して個人情報を開示請求できるが、それによって得た個人情報を管理することが非常に難しく、ほとんどやられていないのが実情であり、結局は会員相互が表面だけの付き合いにならざるを得ず、本当の実態がわからないのが現状である。
- 現状の自治会の最小単位を今以上に小人数編成として、会員相互の情報交換が容易になるように自治会の組織再編を考えるべきではないか。最小単位としては、「向こう三軒両隣」から言えば6～7戸程度がいいのではないか。

【4 班】

- 宅配を装ったメールがきて、住所氏名や宅配希望日などを知らせてしまった。
- 業務中に PC で業務外のページを見ていたらポップアップがあり、「データを暗号化しました。復旧するためのパスワードを知るにはここへ電話」と出て騙されたという事件があった。
 - ・詐欺グループだったらしく、コンビニでお金の振込をしてしまった。
 - ・後ろめたい気持ちもあり、誰にも相談できなかったようだ。
- かなり複雑なメールアドレスにしているが、それでも詐欺メールは来る。
 - ・支援学校では子供たちにも教育している。
- 電話など、詐欺対策としてはまず焦らないことが大事だと思う。
- 自助共助の話が出たが、近助という考え方も大事だと思う。
- 私たちの自治会では、年に 2 回ごみゼロ運動を行い、近所で話す機会としている。また 5 年ぶりに夏まつりを復活させ、イベントを通してコミュニケーションの機会を増やしたいと思っている。
- 一人暮らしの安否確認が難しい。足を運ぶこともあるが主に電話やメールで連絡している。
 - ・市がやっている LINE を利用した見守りは、良い取り組みだと思う。
- LINE でフィッシング詐欺があったので、LINE のリスクについても考慮した方が良い。
- 三井住友、イオン、支払いがお済でない／会員登録期限が切れるので再登録、などショートメール含めたくさん来る。
 - ・アドレスが全然異なるので見分けている。
 - ・情報がなぜ送られてくるのか？
 - ・登録しておくで再入力がいらないので楽だけど、あちこち登録しているのが不安ではある。
 - ・メールアドレスや電話番号は、ランダムな文字列を自動生成して何万通も自動送信することもできる。
なので、どこにも公開していなくてもかかってくることがあると言われる。
メールアドレスは複雑な方が安全とは言われているが、管理が面倒。
 - ・小学校では子供たちもタブレットを持ち帰らせるので、子供にも十分教育していく必要がある。
- 電話詐欺はほとんどないが、メール SNS は多い。E-TAX を装った詐欺メールが来たことがある。
 - ・「99,000 円支払え」とメールが来たら、よく考えたら本来 E-TAX から直接メールが来ることはない。
 - ・よく見たら「支払いはこちらをクリック」とあるので、怪しいと分かった。
- VISA から個人名宛てで「海外でカードが使われている」という理由で個人情報求められた。
 - ・ちょっと怪しいと思い VISA に確認したら、明らかに詐欺だと言われて分かった。
- ちょっと怪しいと思ったら、同様の事例がないかネットで調べると出てくる。
- 還付金のお知らせで詐欺電話があった。
 - ・「時期が過ぎてますよ」と言われたが、変だなと思いながら話してたら、気付いたことが伝わったようで相手から切られた。
 - ・17 時過ぎだったが、この時間に役所から電話来るのも変だなと思い、警察に聞いたら詐欺だと分かった。
- 宅配から不在だったと電話が来たが、なんか変だと思い電話しなかった。メールでも来る。
- 連絡しないと訴える、と切羽詰まったメールが来た。家族に相談して詐欺だと分かった。
- 詐欺する方は相手を焦らせようとしてくるので、その時相談しようと思うことが難しいかもしれない

- ・常に詐欺かも、という意識を持つようにするなどしないとならないだろうか。
- ・焦るようなことがあれば、まず詐欺を疑うようにするのが良いのかもしれない。
- 息子に電話が来たらしく、お姉ちゃんが交通事故にあった、家族に電話回してお姉ちゃんに電話してもつながらない。
 - ・後で聞いたら、講習中で切っていたとのこと。
 - ・詐欺じゃないか、と助言して大事には至らなかった。
- PC メールで銀行、大和運輸、などさまざまなところからメールが来る。メール返そうとしたら娘にダメと言われてとどまった。息子には全部詐欺メールといわれた（笑）
- 警察や救急の無線を傍受して、そのタイミングで電話するという話を聞いたことがある。やはり焦らないようにする、というのが大事。
- 知り合いで振込詐欺の電話があった。
 - ・おれだよ俺。家族は必ず自分の名前を言う。
 - ・母が「おかけ間違いではないですか」と何度も言ったら相手が切った。
 - ・自分の親に詐欺電話かけて練習したらよいかも（笑）
 - ・固定電話を廃止するのも手かもしれない。
- 銀行で老眼鏡がないので顔を近づけて振込用紙の記載をしていたら、銀行員に「どうしました」と何度も声かけられた（笑）
- 千葉銀で 100 万おろそうとしたら、銀行員に「何に使うんですか、振込詐欺ではないですか？」と何回も確認された（笑）
- アポ電話（いるかどうか確認の電話）で、高齢の一人暮らし／現金あることを確認し、その後詐欺師？が数人で現れてお金を取られるという事件もあった。
- 日本人は性善説が基本にあるので、相手を信用してしまう民族。相手を疑うことを教育していく必要もあるのかもしれない。
- 電話番号そのものを Google 検索すると、詐欺電話番号かどうか分かる場合が多い。
- 録音チューの購入先情報も公開してほしい。高いものではないので、市で購入代行してくれても良いのでは
- 防犯カメラのダミー、鍵穴ダミー、も役に立ちそう。

5. まとめ

<地域会議事務局：〇〇 事務局長>

自然災害、火災災害等については皆さん保険などについて対策をされていますが、こういう詐欺に関する自助努力というのはなかなかできないということもあり、市の方でも「録音チュー」のような設備を提供して市民の安全を守っていくという環境づくりをしていくという流れになっているのだと思います。その他に隣近所とおつきあいを深める、この地域会議もそういった趣旨でコミュニケーションを図るという会でもありますので、皆さんと活発なおしゃべりを出来たらと思っています。

今回は 10 月の 27 日 10:00 から近隣センターで実施する予定で御座いますので、また皆様のご出席を賜りたいと思います。今日は長時間に渡って皆さんのご協力を頂き新木地区の情報交換の場としてのコミュニケーションができたと思います。ありがとうございました。